

1. 取扱説明書

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

1

3

0

1

0

1

0

1

ガス暖房専用熱源機(自動試運転機能付き)
取扱説明書 保証書付

品名
NR-AS120RF-DD
機器コード
11-049-34-00757

型式名 GH-10000WDH



このたびはガス暖房専用熱源機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
保証書(裏表紙)は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
この取扱説明書(保証書付)はいつでもご覧になれるところに保管してください。



SAP8960



SAP8960 T

保証書

品名	ガス暖房専用熱源機(自動試運転機能付き) NR-AS120RF-DD
型式名	GH-10000WDH

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガス供給区域内において都市ガス用としてご使用になる場合本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- 保証期間は、お買い上げの日から2年間とし、本体(リモコン含む)を対象とします。
 - 万一故障の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として出張修理をいたします。
 - サービス員が参上した時に本証書をお示しください。
 - 保証期間中でありましても次の場合には有料修理といたします。
 - イ. 取扱説明書によらないでご使用になり、故障した場合。
 - ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - ハ. 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
 - ニ. お買い上げの販売店または、東京ガスに、ご連絡なしに改造された場合の故障。
 - ホ. 本体に表示してある以外のガスでご使用のため改造された場合、ただし、当社都合の場合はのぞきます。
 - ヘ. 本証書を紛失された場合。
5. 無料修理やアフターサービス等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店または、もよりの東京ガス支社・営業所にお問い合わせください。

東京ガス株式会社 〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
電話 代表 03(3433)2111

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成 年 月 日						
販売店	<table border="1"> <tr> <td>住所</td> <td rowspan="2"> <table border="1"> <tr> <td>電話番号</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table> </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	住所	<table border="1"> <tr> <td>電話番号</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	電話番号	<table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table>	取扱者	印
住所		<table border="1"> <tr> <td>電話番号</td> <td> <table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>		電話番号	<table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table>	取扱者	印
電話番号			<table border="1"> <tr> <td>取扱者</td> <td>印</td> </tr> </table>	取扱者	印		
取扱者	印						
住所							
電話番号							

修理記録

この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に記録します。

お客さまへ

- この保証書をお受け取りになる時に販売年月日、販売店、取扱者が記入してあることを確認してください。
- 本証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
- この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

もくじ

もくじ	1
必ずお守りください	2
各部のなまえとはたらき	7
使いかた	
初めてお使いになるときは	8
暖房・乾燥運転のしかた	9
暖房水の補給について	9
冬期の凍結による破損予防	10
日常の点検・手入れのしかた	11
故障かな?と思ったら	12
アフターサービスについて	13
主な仕様	14
保証書	裏表紙




必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

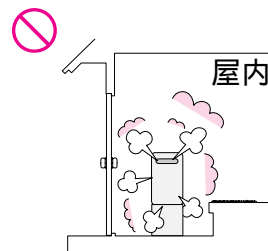
 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

	感電注意		禁止
	アース必要		火気禁止
	分解禁止		接触禁止

危険

屋内設置の禁止



この本体は屋外設置形です。屋内(浴室を含む)への設置は、絶対にしないでください。
一酸化炭素中毒の原因になります。

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

13

0201

1

警告

ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない。

電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。周辺の電話も使用しない。

火や火花で引火し、火災のおそれがあります。



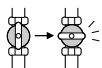
火気禁止



1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉める。
2. 販売店または、最寄りのガス事業者(供給業者)に連絡する。

異常時・緊急時の処置

1. 放熱器の運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。



異常時(排気口から煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐにお買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。火災・感電・故障などの予防のため。

製品の設置・移動工事は

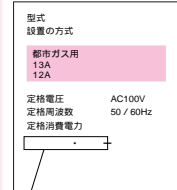
製品の設置・移動及び付帯工事は、販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

思わぬ事故を予防するため。

使用ガス、電源の確認



(銘板) 部分を確認してください。



製造年・月を示します。

銘板(ラベル)に表示しているガスの種類(ガスグループ)以外では使用しないでください。

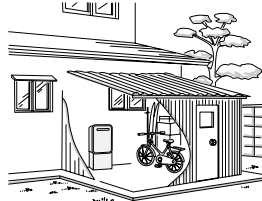
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼・点火の時の爆発などの原因になります。電源はAC100V、50Hzまたは60Hz用です。

他の電源で使用すると、火災・感電の原因になります。

波板囲いなどの禁止

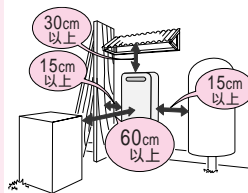
この本体は屋外設置形です。増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをしないでください。

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。



警告

周囲の防火措置について



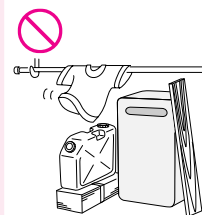
本体のまわりに燃えやすい物(樹木・木材・箱など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。火災予防のため。

やけどに注意

(床暖房が設置されている場合)

床暖房の上で長時間座ったり、寝そべったりしないでください。低温やけどの原因になります。

火災の予防



本体や排気口のまわりに燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など)を置かないでください。火災の原因になります。

注意

やけどに注意



接触禁止



排気口のまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。

やけど予防のため。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

用途について

暖房・乾燥以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故を予防するため。

本体のまわりはきれいに

本体のまわりはいつもきれいにしておいてください。

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然していると、本体の内部にゴミブリが入りたりクモの巣がはったりして、本体の損傷や火災の原因になることがあります。

お願い

ア - スの確認



ア - スする!

この本体には、ア - スが必要ですので確認してください。本体が故障した場合、感電の原因になります。

感電に注意



感電注意



電源プラグは、ぬれた手でさわらないでください。感電の原因になります。

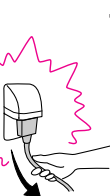
電源プラグは確実に



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込んでください。

ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電や火災の原因になります。

抜き差しはプラグを持って



電源プラグの抜き差しは、プラグを持っておこなってください。電源コードを持って抜くと芯線の一部が断線して、発熱・火災の原因になります。

市販の補助用具使用について

この本体の純正部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故を予防するため。

この製品は一般家庭用です

業務用のような使い方をされると、製品の寿命を短くします。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

温泉水や自家用井戸水で使うと

水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

停電時の処置

停電したときは、運転が停止します。
(電源プラグを抜いたときも同じです。)
(放熱器の取扱説明書をご覧ください。)

本体の分解禁止



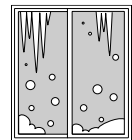
分解禁止

本体は絶対に分解しないでください。故障の原因になります。

長期間使用しない場合

長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。(P10)

凍結に注意



冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。(P10)
凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

積雪時の注意

積雪時には給・排気口の点検、除雪をおこなってください。

給・排気口への積雪や屋根から落ちた雪により、給・排気口がふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

排気ガスについて

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入ガラスなど)などに当たらないように設置してください。

増改築時と同様に注意してください。

ガラスが割れたり、変色する原因になります。

ガス事故防止

使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

お願い

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

13

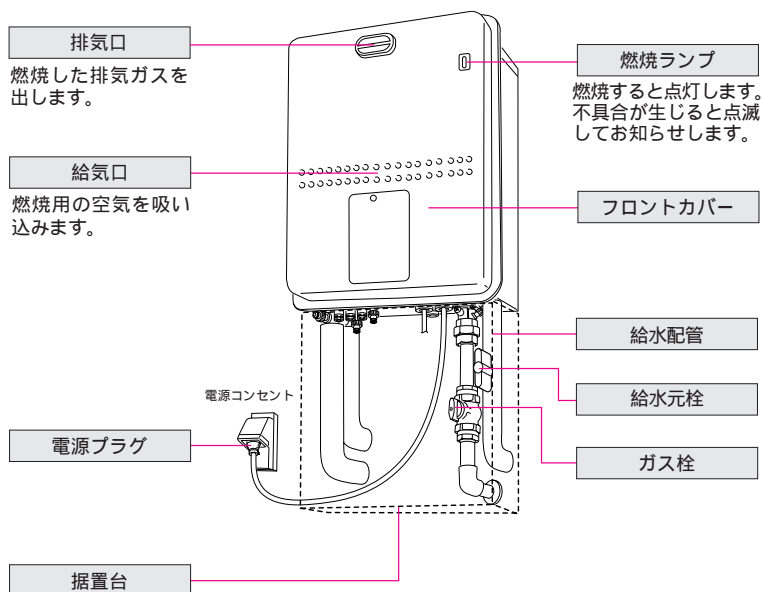
04

01

各部のなまえとはたらき

本 体

NR-AS120RF-DD【屋外設置据置形】

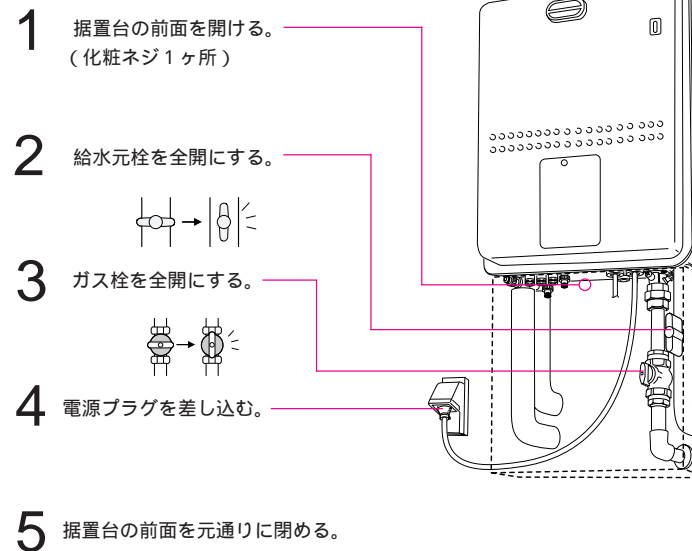


上のイラストは施工例です。
配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

使いかた 初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1～4 の手順でおこなってください。



取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

1 3 0 5 0 1

1

使いかた

暖房・乾燥運転のしかた

放熱器の取扱説明書もご覧ください。

1 床暖房・浴室暖房乾燥機の 運転スイッチを「入」にする

本体の燃焼ランプが点灯します。



温水温度を自動的に調節するため、運転中
でも燃焼が停止することがあります。

2 床暖房・浴室暖房乾燥機の 温度調節をする (温度調節機能のあるもののみ)

設定温度に合わせて、本体が能力を調節します。

9

使いかた

暖房水の補給について

暖房水は自動的に補給されます。

本体右下の給水元栓は、
開いたままにしておいて
ください。



万一、本体や放熱器から水が
漏れたときには、給水元栓を
閉めてください。



必ず、水道水を利用してください。
地下水などを使用すると、本体の故障の原因となる場合があります。

9

冬期の凍結による破損予防

冬期に本体や配管の水が凍結して製品を破損しないように、自動的に凍結による破損を予防します。

気温が下がってくると、凍結予防ヒータで自動的に本体内を保温し、また、ポンプで自動的に暖房運転(燃焼)して暖房回路の水を暖め、凍結を予防します。回路内が暖まると暖房運転を停止します。

**電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。
ガス栓は開いたままにしておいてください。**

不凍液を使用している場合もあります。
(本体フロントカバー下部にラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)

長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。



注意



高温注意

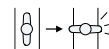
暖房使用後は、運転直後は暖房水が高温になっていますので、
冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

1 据置台の前面を開ける。(化粧ネジ1ヶ所)

2 ガス栓を閉める。



3 給水元栓を閉める。

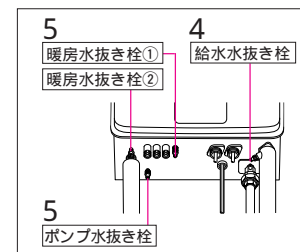


4 給水水抜き栓を左に回して開ける。

5 本体フロントカバー下部のラベルの有無で、不凍液が入っているかどうか確認し(ラベルが貼ってある場合は不凍液を使用しています)、不凍液が入っていない場合は、暖房水抜き栓①②、ポンプ水抜き栓を左に回して開ける。
(不凍液が入っている場合この操作は必要ありません)

6 完全に排水したら、すべての水抜き栓を右に回して閉める。

7 最後に電源プラグを抜く。



再使用のとき

1. 据置台の前面を開ける。(化粧ネジ1ヶ所)

2. すべての水抜き栓が閉まっていることを確認する。

3. 8ページ「初めてお使いになるときは」の手順で運転の準備をしてください。

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

130601

10

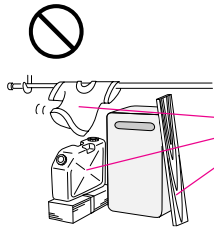
日常の点検・手入れのしかた

点検 (月1回程度)

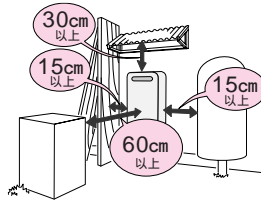
注意



運転直後は暖房水が高温になっていますので、冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。



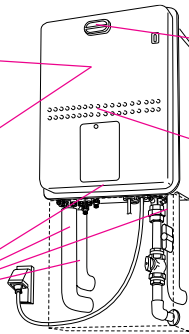
チェック!
本体や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていませんか。



チェック!
運転中に本体から異常音が聞こえませんか。

チェック!
本体の外観に、異常な変色や傷などはありませんか。

チェック!
本体・配管から水漏れはありませんか。



チェック!
排気口がほこりなどでふさがっていませんか。

チェック!
給気口がほこりなどでふさがっていませんか。

お手入れ (月1回程度)

本体の外装の汚れは、ぬれた布で落としあと充分水気をふきとってください。
とくに汚れのひどいときには、中性洗剤をお使いください。

< 定期点検のすすめ (有料) >

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。
販売店にご相談ください。

故障かな?と思ったら

次のことを確認してください

運転しない

燃焼ランプ消灯

- ▶ 停電していませんか?
- ▶ 電源プラグが抜けていませんか?

運転しない

燃焼ランプが連続点滅する



- ▶ ガス栓は全開になっていますか?
- ▶ ガス栓を全開にして、電源プラグをコンセントから抜き(燃焼ランプ消灯)、再度コンセントに差し込むと使用できます。

ときどき、ポンプの回転音(ウーン)がする。

- ▶ 凍結予防のため、ポンプが自動的に回ります。(P10)
- ▶ 長時間使用しないときに、暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するとき支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。
(約1ヶ月に1回<8分程度>)

下記の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

上記以外の燃焼ランプの点滅表示(例:連続2回点滅)が出るとき
上記の確認・処置をしてもなお異常のあるとき
その他、わからないとき

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

13

07

01

アフターサービスについて

サービスを依頼される時

12ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 …………… NR-AS120RF-DD
 お買い上げ日 …… (保証書をご覧ください)
 異常の状況 …… (故障モード表示など、できるだけ詳しく)
 ご住所・ご氏名・電話番号
 訪問ご希望日



作業に危険を伴う場所に製品が取り付けられている場合は、アフターサービスをお断りすることがあります。(工事店にご相談ください。)

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
 保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後7年です。
 なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで本体を移設される時は、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が、移設先と合っているか、必ずご確認ください。
 不明のときは、移設先のガス事業所、お買い上げの販売店または、最寄りの東京ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設される時は、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

仕様表 / 能力表

製品名	NR-AS120RF-DD	
型式名	GH-1000WDH	
種類	暖房方式	温水循環方式
	設置方式	屋外設置据置形
点火方式	放電点火式	
使用水圧	98.1~981kPa (1.0~10.0kgf/cm ²)	
外形寸法	高さ615mm × 幅464mm × 奥行200mm	
質量(本体)	21.5kg (満水時23.5kg)	
接続口径	給水	R1/2
	ガス	R1/2
	暖房高温側	G3/4
	低温側	7樹脂管用差込ジョイント
オーバーフロー	R1/2	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力 (50/60Hz)	130/160W (凍結予防ヒータ 32W)
	温度制御方式	電子式ガス比例制御方式
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、空だき防止装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過電流防止装置、ファン回転数検出装置、誘導雷保護装置、漏電安全装置、ポンプ過負荷保護装置	

使用ガス	1時間当たりのガス消費量	1時間当たりの標準出力(能力最大時)
都市ガス	13A	14.5kW (12,500kcal/h)
	12A	13.5kW (11,650kcal/h)

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

取扱説明書

NR-AS120RF-DD

110493400757

130801

1

取扱説明書	NR-AS120RF-DD	110493400757	1	3	0	9	0	1
-------	---------------	--------------	---	---	---	---	---	---

給水配管がない場合の 暖房水の補給について

放熱器の運転スイッチまたはリモコンの暖房スイッチを入れても運転しない場合、または途中で運転が停止した場合は、暖房水が減っていますので、暖房水の補給をしてください。
(暖房水が減ると、本体のほうでも燃焼ランプが断続3回点滅してお知らせします)

注意

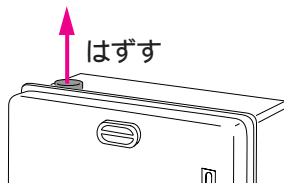


運転直後はタンク(暖房水)が高温になっていますので、冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

暖房水補給の前に

放熱器の運転スイッチ、リモコンの暖房スイッチを切る。

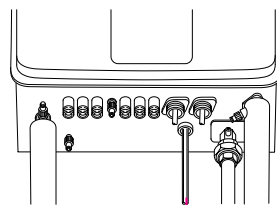
1 注水キャップをはずす



暖房水が高温になっていると湯気が吹き出すことがありますので、冷えてからはずしてください。

2 水を入れる

オーバーフロー口から水が出るまで、やかんなどで水を補給してください。

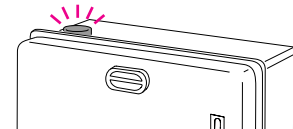


オーバーフロー口

必ず水道水を使用してください。
井戸水などを使用すると故障の原因になります。

3 注水キャップを取り付ける

手ごたえを感じるまでしっかりとめ込む。



暖房水の補給は4か月に1回程度ですが、乾燥・暖房の使用時間により異なります。水の減りかたが早かったり、急に早くなった場合は、水漏れしている可能性があります。販売店または、最寄りの東京ガスにご連絡ください。